

平成 28 年 1 月 26 日
記 者 発 表

カナダ競泳チーム 和歌山県での事前キャンプ決定！！

2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプ誘致活動を進めてきた結果、「スイミング・カナダ」の競泳チームが、秋葉山公園県民水泳場で両大会の事前キャンプを行うことが決定しました。近く、和歌山県とスイミング・カナダで事前キャンプに関する覚書

(MOU) に署名する予定です。また、東京オリンピック・パラリンピック競技大会に先立ち、2018年に東京で開催予定のパンパシフィック水泳選手権の事前キャンプも秋葉山公園県民水泳場で行うことが決定しました。



カナダ競泳チームは、過去のオリンピック競技大会で、男女合わせて7つの金メダルを獲得しており、これまでの獲得メダル総数は40個を数え、競泳界を代表する強豪国のひとつで、東京大会での活躍が期待されます。

なお、キャンプ期間中は、地元市民との交流イベント、水泳教室等も予定しています。

【参考】事前キャンプ概要

1 2018パンパシフィック水泳選手権

大会期間：2018年8月23日～27日

会場：東京辰巳国際水泳場

事前キャンプ期間：2018年8月9日～20日（予定）

人数：選手約40人、スタッフ約20人

2 2020東京オリンピック競技大会

大会期間：2020年7月25日～8月1日（競泳競技）

会場：オリンピックアクアティクスセンター（東京辰巳国際水泳場横に新設予定）

事前キャンプ期間：2020年7月10日～21日（予定）

人数：選手約30人、スタッフ約20人

3 2020東京パラリンピック競技大会

大会期間：2020年8月25日～9月6日（競泳競技の日程は未定）

会場：オリンピックアクアティクスセンター（東京辰巳国際水泳場横に新設予定）

事前キャンプ期間：2020年8月9日～26日（予定）

人数：選手約30人、スタッフ約20人

お問い合わせ先

和歌山県教育庁 生涯学習局

スポーツ課 西崎

TEL 073-441-3690 FAX 073-433-4408

E-mail nishizaki_k0001@pref.wakayama.lg.jp

【カナダ競泳チーム】

近年、カナダの競泳界のレベルが向上しており、特にジュニア選手が飛躍している。カナダ競泳界のスター選手は、男子自由形長距離のライアン・コ克蘭選手。これまでオリンピック、世界水泳選手権で多くのメダルを獲得している。

東京オリンピックで有望視される選手は、男子自由形短距離のサント・コンドレリ選手。現在、大学3年生でありながら、2015年度男子100m自由形において世界ランキング第3位。日本生まれ（北海道北広島市）という経歴を持つ。

○ライアン・コ克蘭

生年月日：1988年10月29日（27歳）

種目：男子 自由形長距離

成績：オリンピック

2008年（北京）：銅、2012年（ロンドン）：銀

世界水泳選手権

2011年：銀2個、2013年：銀・銅、2015年：銅



○サント・コンドレリ

生年月日：1995年1月17日（21歳）

種目：男子 自由形短距離

成績：2015年世界水泳選手権の100m自由形で4位。

4×100m混合リレーでも出場し、カナダの新記録を樹立するとともに銅メダルを獲得。



○カナダ競泳チームのオリンピックでのメダル獲得数

男子：金6個、銀7個、銅10個（金メダル獲得数は第9位）

女子：金1個、銀6個、銅10個（金メダル獲得数は第16位）

（参考）日本競泳チームのオリンピックでのメダル獲得数

男子：金16個、銀18個、銅15個（金メダル獲得数は第5位）

女子：金4個、銀3個、銅6個（金メダル獲得数は第9位）

【カナダ競泳チーム誘致の経緯】

平成27年2月、カナダ競泳強化責任者ら2名が来県。日本水泳連盟がスイミング・カナダに紹介した全国9カ所の水泳場を一斉視察。

同年6月、カナダ・パラリンピック競泳責任者ら2名が来県。全国9カ所の水泳場を視察した中で、カナダの条件に合致する3カ所について、パラリンピック競技の視点でも条件に合致するかを視察。

同年12月、2月に来日した競泳強化責任者が再度来県し、秋葉山公園県民水泳場及び宿泊ホテル（ダイワロイネットホテル和歌山）を視察。秋葉山公園県民水泳場の使用条件（使用方法、金額等）について協議を行った。

（左：ジョン・アトキンソン氏, Director, High Performance（強化責任者））

（右：ブライアン・エディ氏, Senior Manager, High Performance Programs）

